



への旅

2013年3月8日、30年来の夢を叶えるため、休暇をもらい中国路へ向かう。

目的地は野村芳太郎監督作品・・・「砂の器」の舞台。 < 奥出雲 >

長良川鉄道 関口駅から美濃太田駅 鶯沼・・・新鶯沼 名鉄名古屋 を経由してJR名古屋駅から のぞみ
さくらを乗り継ぎ岡山へ 「特急やくも」に乗換え鳥取県の米子市へ入る。

時間に余裕があったため、境港市の「鬼太郎ロード」へ・・・



境港市行きを思いつかせたのは、先日仕事で上京した折に、地方自治体の戦略についての講演で、境港市は、
鬼太郎・妖怪（漫画家の水木しげるの出身地）をキーワードとして市街地活性化の取り組んでいることが紹介
されたため。

境港市は中国地方の北部、鳥取県西部の市。米子市からはJR西日本の境線（約18km）で45～50分。

JR 境線は各駅に愛称（砂かけババァ駅とか一反木綿駅）が付いている。米子駅の愛称は「ねずみ男」駅、
境港駅は「鬼太郎駅」となっている。

列車にも「鬼太郎列車、ねこ娘列車、ねずみ男列車」と愛称が付き、列車全体（外も中も）ラッピングされて
いる。また、座席のシートも鬼太郎、ねこ娘がプリントされている。

平日の4時にもかかわらず、観光客も少なくなかった。鬼太郎、ねずみ男、こなき爺らが、まちのあちこ
ちを歩いていた。



翌日9日は、レンタカーで奥出雲へ向け出発。

山陰道一県道45号線で、奥出雲入り。道中で石灯籠を発見!! 映画で撮影されたものは、「道路改良で移設された」との情報を得ていたが、この灯籠以外にも数個見かけた。どれが撮影に使われたものかは不明。



JR 木次線 下久野駅手前が目的地の一つ。亀嵩派出所のロケ地となった場所。橋は架けかえられ、周辺の家屋も建て替えられていた。

この場所を特定する情報は「下久野駅手前」というもののみでした。最初駅に着いてしまい、Uターンして、県道から脇道に入ったりして、見つけた場所。(この地はどうしても訪れたかった所でした)



途中で鉄橋を見つけました。映画で父親の後を追って駅へ向かう秀男が走って行った鉄橋と思われる。電柱、支柱に邪魔され、映画と同じ位置からの撮影は不可能であったが、形状から察するにこの鉄橋に間違いなし。偶然にも列車が通過しカメラに収まり ラッキー！



次の目的地、木次線の八代駅をカーナビに設定し出発。県道45号線から県道25号線に移った時に、「久

野川大橋」の銘板を発見。久野大橋は秀男が亀嵩の河原で「砂の器」を作っている川。また、父親の後を追って秀雄が走る川沿いが撮影された場所と確認する。



木次線八代駅着。ここは、亀嵩駅のホームとして撮影がされた場所。駅舎の外形は様変わり。また、撮影当時は、複線であったが、今は単線になっていたが、昔の面影あり。

撮影していると、木次駅に向かう列車が到着。





次の目的地は八川駅。ここは、亀嵩駅の駅舎として撮影された場所。駅舎の外装はきれいになっていたが、駅の外形は撮影当時と同じ。

映画では、画面右より親子が登場。また、駅車入口向かって左の郵便ポストは、円筒型ポストから角型ポストに代わっていた。(同じ場所でのたてかえです)



最後の目的地は、映画の舞台となった亀嵩。亀嵩駅がロケ地にならなかった理由は、駅舎でそば屋が営まれているからとのこと。駅に着き、まずは昼食として、「割子そば」をいただく。ここでは、「砂の器」に関連したクリアホルダーなどが販売されていた。また、多くの有名人が来店記念に残した色紙が多数飾られている。



次は、湯野神社。ここは、亀嵩について本浦親子が身を潜めていた神社で、三木巡査が親子を発見する場所。神社隣には、砂の器の舞台となった地であることを示す記念碑があり。

長い石段と、それに続く長い参道の奥に、本殿、拝殿などがあり。床下へ潜れる建物が、映画で使われたものではないかと思う。



奥出雲のロケ地を訪れる旅も、本浦親子の旅（映画）と同じ亀嵩の地にて終了。

おまけ・・・初めての奥出雲であったが、カーナビのおかげでスムーズに移動できた。カーナビに感謝。

実は、前日「横田の大原新田」という奥出雲の棚田でも撮影されたとの情報を見つけるも、場所が解らず行けずじまい。再びこの地を訪れる理由とすることにする。

天候に恵まれた良い旅でした。ただ、ニュースでPM2.5が基準値を上回ったとのこと。屋外では持参したマスクを着用。

帰りの米子駅で列車の時間待ちに、売店の若い姉ちゃんが、中国の大気汚染や、北朝鮮のミサイルやなんかで不安との話をしていた。考えれば、鳥取、島根は、中国大陆と近く切実な問題となっているかもしれない。自分たちの地は、どちらかという太平洋側で、日常的に不安を感じることはない。テレビのニュースの世界ではなく、現実として接してみえる方も見えることを実感した。



ドライビング ルート



走行距離：約135km